

やとみ 歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。



孫宝排水機場

海拔ゼロメートル以下のこの地域では、河川の氾濫や大雨による湛水を防ぐため排水機は欠かせません。孫宝排水機場は、市内を流れる宝川の末端にある農業用の排水機場です。その歴史は古く、明治38年にイギリスから輸入した蒸気機関を取り入れて設置されました。その後、ディーゼル機関や電動機の排水機へと更新され、さらに平成23年には新孫宝排水機場が完成しています。

排水エリアは、愛西市の南部から弥富市北部、筏川の東側と善太川の西側の2千ヘクタール以上に及んでいます。



孫宝排水機場

市長の部屋



梅雨入りし毎日蒸し暑い日々が続きますが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

7月といえば思い浮かべるのが七夕です。七夕は、天の川に隔てられた彦星と織姫が、年に一度7月7日の夜にだけ会えるという伝説にちなみ誕生し、中国から日本に伝わった星祭りです。短冊に願い事を書いて笹に吊るほか、折り紙で七夕飾りを作る風習があります。

昨今、石川県能登地方を始め全国各地で地震が発生しております。私たちが暮らす海部地域においても南海トラフ地震の発生確率が高まっております。短冊には「いつまでも平和な日々が続きますように」と願いを記します。

結びに、厳しい暑さが続きますので、水分補給をしっかりとって体調にはお気を付けてください。

弥富市長 安藤正明

広島研修

教育の広場

平和をつくり伝えるヒロシマ

弥富北中学校 川合 志穂

広島研修に行き、想像していたよりずっと怖く悲しい出来事が広島で起きていたと知った。原爆によって失われたものを取り戻すことはできないが、同じ過ちを繰り返さないようにすることはできる。この研修で学んだことを身近な人々に伝え、忘れずにいることで、平和な日々を送り続けられるようにしていきたい。

【8月6日に失われた広島】

昔、広島平和記念公園のあたりは大きな街だったが、たった1発の原子爆弾によって街の様子は変わり果ててしまった。原爆が投下されたとき、広島では14万人の人が亡くなったと考えられている。これは弥富市の人口の約3倍にもなる。原爆が落ちたときに命が助かったとしても、放射能によって、白血病やがんなどの症状が現れた。被爆した人々の苦しみは計り知れない。

【広島平和記念資料館】

平和記念資料館には、片目だけ異常に大きく開かれている人、顔が分からなくなるほど火傷をした人など、目を覆いたくなるような写真がたくさんあった。自分の想像よりずっと悲惨なものが資料館に広がっていて、思わず言葉を失った。その中でも一番印象に残っているのは、骨が大量に並べられている写真だ。坂になった場所に頭蓋骨が同じ向きで並べられ、その近くに数人の女性が座っている様子が写されていた。女性たちは誰に対して、どんな気持ちでいたのか分からないが、戦争の悲しさがよく伝わってくる写真だった。



未来につなぐために

弥富北中学校 伊藤 崇晴

広島研修に行き、原爆の威力、怖さが分かり、命、夢、未来が一瞬にして消えるつらさなどを感じた。もし、自分が同じ苦しみを受けていたら、どうだっただろうかと考えた。また、二度と原爆が使われてはいけないと改めて思った。そして、今回学んだことを世界に、未来に伝えていかなければならない。

【異国で亡くなった人達】

原爆が落とされた当時、日本には捕虜となったアメリカ兵や朝鮮半島から連れてこられた人たちがたくさんいた。そして、原爆が落とされ、アメリカ人14人、朝鮮人・韓国人2万人余りも人が亡くなった。日本人だけでなく、多くの外国人が原爆の犠牲になった。

【被害者本人が描く絵】

資料館には、被爆者本人が当時のことを描いた絵があった。原爆が落とされた日のことを振り返るだけでもつらいはずだと思う。それでも勇気を出して絵にすることで、多くの人に伝えていこうと考えたことがすごいと感じた。その中でも一番印象に残った絵は「息子の遺体を自転車で運ぶ父親」という題名の絵だ。原爆により死んでしまったということに認めたくない父親の気持ちが表れていて、とても悲しい気持ちになる絵だった。



「弥富市小学校再編整備方針(案)」についての住民説明会

市教育委員会では、令和10年4月の小学校再編に向けた方向性を示すため「弥富市小学校再編整備方針(案)」の策定を進めています。つきましては、以下の日時・場所にて住民説明会を実施します。ぜひご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

■7月16日(日)14:00~市民ホール ■7月29日(土)10:00~TKEスポーツセンター

問 市役所学校教育課(内線403)

